

素材生産動向（概要）

－ 平成27年5月見通し －

平成27年5月21日

北海道森林管理局

（担当：資源活用第一課）

調査対象事業体数

	事業体数 (A)	調査対象数 (B)	回答数 (C)	回答率 (C)/(B)	該当する（総合）振興局
全道	515	279	214	77%	
札幌地区	105	52	49	94%	石狩、空知、胆振、日高
旭川地区	114	63	52	83%	上川、留萌、宗谷
北見地区	91	58	44	76%	オホーツク
帯広地区	137	55	39	71%	十勝、釧路、根室
函館地区	68	51	30	59%	渡島、檜山、後志

（注）事業体数(A)は、北海道林業事業体登録制度に基づき登録された林業事業体のうち、素材生産事業を実施している者。
調査対象数(B)は、アンケート調査の結果により実質的に素材生産事業を行っていない者を除いた数。

【5月の素材生産動向（概要）に対するコメント】

- ・「1.素材生産量」では前月と比べ9.9千㎡の増加となっています。地区別では、札幌、帯広、函館の順に増加し、北見、旭川では減少しています。
- ・「2.素材生産量の増減」の比率では「増えた」が42%、「変わらない」が29%、「減った」が29%となっています。
- ・「3.素材生産動向」の全般的な動きでは、「極めて順調」「やや順調」と回答した事業体が29%、「並み」と回答した事業体が62%、「やや不調」「極めて不調」と回答した事業体は9%となっています。
- ・樹種別に見るとカラマツ一般材、トドマツ一般材、L原料材の順に高くなっています。
- ・「4.素材生産動向の事由」では、数量増の事由として「通常の変動」、「生産性の向上」、数量減の理由として「通常の変動」、「天候不順」と回答した事業体が多く見られました。

1. 素材生産量

（単位：千㎡）

区分	全道			札幌地区			旭川地区			北見地区			帯広地区			函館地区		
	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差
素材生産量	170.6	180.5	9.9	32.0	39.8	7.8	30.7	30.2	-0.5	55.3	48.0	-7.3	33.3	39.8	6.5	19.3	22.7	3.4

2. 素材生産量の増減

（単位：%）

区分	全道			札幌地区			旭川地区			北見地区			帯広地区			函館地区		
	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差
増えた	27	42	15	27	43	16	21	38	17	44	43	-1	22	41	19	16	47	31
変わらない	32	29	-3	35	22	-13	33	33	0	22	25	3	38	31	-7	32	36	4
減った	41	29	-12	38	35	-3	46	29	-17	34	32	-2	40	28	-12	52	17	-35

（注）調査回答のあった事業体のうち、前月との比較が可能な事業体の構成比

3. 素材生産動向

(1) 全般

(単位：%)

区分	全道			札幌地区			旭川地区			北見地区			帯広地区			函館地区		
	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差
極めて順調	3	2	-1	6	3	-3	7	5	-2	0	0	0	0	0	0	0	5	5
やや順調	24	27	3	23	28	5	33	36	3	28	29	1	8	21	13	27	13	-14
並み	53	62	9	48	56	8	53	51	-2	52	59	7	57	76	19	55	72	17
やや不調	18	7	-11	20	13	-7	7	8	1	14	6	-8	35	3	-32	18	5	-13
極めて不調	2	2	0	3	0	-3	0	0	0	6	6	0	0	0	0	0	5	5

(注) 各区分に回答した事業体の構成比

(2) 樹材種

(単位：回答数)

区分	全道						札幌地区						旭川地区					
	カラマツ一般材	トドマツ一般材	L一般材	カラマツ原料材	N原料材	L原料材	カラマツ一般材	トドマツ一般材	L一般材	カラマツ原料材	N原料材	L原料材	カラマツ一般材	トドマツ一般材	L一般材	カラマツ原料材	N原料材	L原料材
極めて順調	5	4	2	4	6	8	1	0	0	2	1	2	0	2	1	0	2	2
やや順調	36	32	15	21	22	22	8	6	3	5	6	4	10	10	4	6	7	9
並み	45	61	42	48	50	57	9	9	10	11	7	16	9	16	10	6	11	10
やや不調	10	11	13	11	10	12	3	5	4	5	4	4	3	2	1	3	3	4
極めて不調	2	1	5	2	2	2	0	0	1	0	1	0	0	0	2	0	0	0

(単位：回答数)

区分	北見地区						帯広地区						函館地区					
	カラマツ一般材	トドマツ一般材	L一般材	カラマツ原料材	N原料材	L原料材	カラマツ一般材	トドマツ一般材	L一般材	カラマツ原料材	N原料材	L原料材	カラマツ一般材	トドマツ一般材	L一般材	カラマツ原料材	N原料材	L原料材
極めて順調	2	1	0	1	2	3	1	0	0	1	1	1	1	1	1	0	0	0
やや順調	8	6	2	6	5	4	8	5	5	3	4	5	2	5	1	1	0	0
並み	12	13	9	12	11	11	10	13	10	14	13	13	5	10	3	5	8	7
やや不調	1	2	4	1	2	2	1	1	1	1	0	0	2	1	3	1	1	2
極めて不調	2	1	1	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1

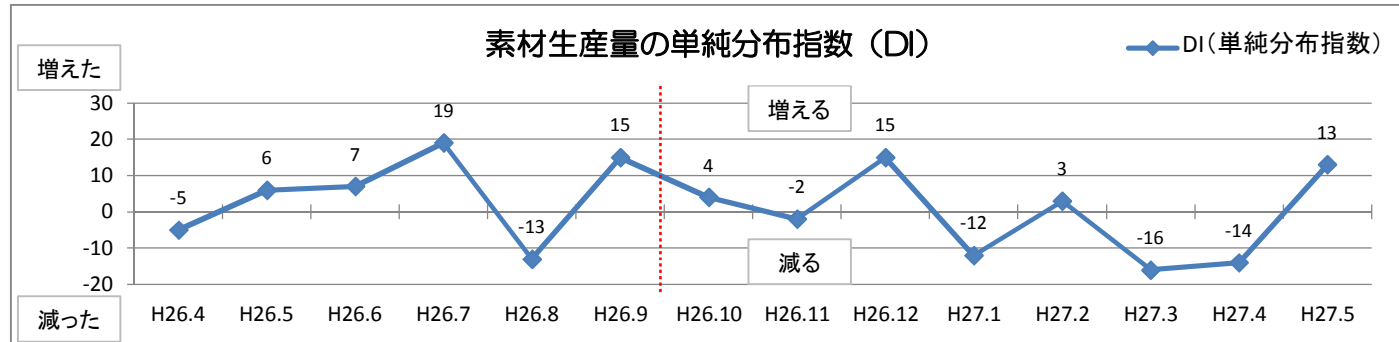
(注) 該当するものについて複数回答

4. 素材生産動向の事由

(単位：回答数)

	丸太注文の増加	時間外など稼働率向上	体制充実	生産性向上	通常の変動	その他		
数量の増	10	0	8	15	54	2		
	丸太注文の減少	事業地不足	労働力不足	運材車不足	機械の故障等不測の事態	天候不順	通常の変動	その他
数量の減	4	7	5	4	2	10	36	1

(参考)



平成27年5月

区分	有効回答数	構成百分率
増えた	90	42%
変わらない	62	29%
減った	62	29%
合計	214	100%

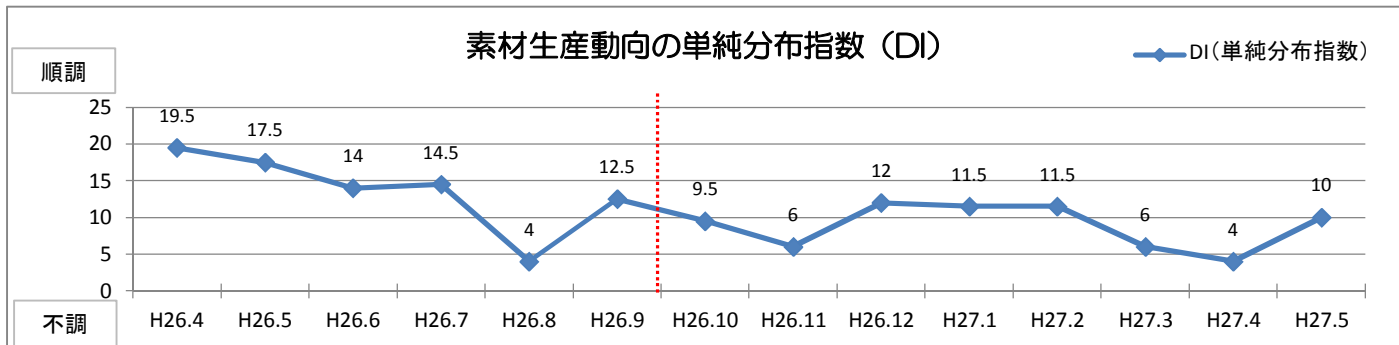
素材生産量の単純分布指数 (DI)
=42(%) - 29(%)

有効回答数とは、前月との比較が可能な事業体数

※「素材生産量の単純分布指数 (DI)」とは

アンケート調査の回答においてプラス (増えた) の選択肢とマイナス (減った) の選択肢を選んだ事業体のバランスの変化を捉えるためのものです。

平成26年9月までは実績、10月以降は見通しとなっています。



平成27年5月

区分	有効回答数	構成百分率
極めて順調	4	2%
やや順調	42	27%
変わらない	97	62%
やや不調	11	7%
極めて不調	3	2%
合計	157	100%

素材生産動向の単純分布指数 (DI)
= { ((2%) × 2) + 27(%) } - (7(%) + (2(%) × 2)) } ÷ 2

※「素材生産動向の単純分布指数 (DI)」とは

アンケート調査の回答においてプラス (極めて順調、やや順調) の選択肢とマイナス (やや不調、極めて不調) の選択肢を選んだ事業体のバランスの変化を捉えるためのものです。

平成26年9月までは実績、10月以降は見通しとなっています。

【国有林からのお知らせ】

平成27年度 立木・素材の年間販売予定量

月別販売予定量

(単位:千m³)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
立木	4.4	16.5	45.6	103.1	66.2	77.0	119.4	63.5	28.9	14.3	5.8	7.3	552.0
素材	0.1	15.5	15.8	37.5	57.2	67.7	86.4	82.5	80.5	76.3	50.6	25.9	596.0

森林管理(支)署別販売予定量

(単位:千m³)

森林管理(支)署名	立木	素材	森林管理(支)署名	立木	素材
石狩森林管理署	11.3	41.5	網走西部森林管理署	26.6	43.6
空知森林管理署	29.9	39.8	網走西部森林管理署西紋別支署	25.7	27.5
胆振東部森林管理署	7.5	19.3	網走中部森林管理署	55.9	36.0
日高北部森林管理署	0.9	19.0	網走南部森林管理署	81.8	42.0
日高南部森林管理署	20.4	22.0	根釧西部森林管理署	71.3	64.0
空知森林管理署北空知支署	0.4	3.0	根釧東部森林管理署	18.8	25.0
留萌北部森林管理署	2.8	10.0	十勝東部森林管理署	36.4	51.0
留萌南部森林管理署	4.2	8.0	十勝西部森林管理署	31.3	18.0
上川北部森林管理署	8.6	15.1	十勝西部森林管理署東大雪支署	15.2	18.0
宗谷森林管理署	5.6	18.8	後志森林管理署	12.0	12.5
上川中部森林管理署	8.5	14.2	檜山森林管理署	47.9	13.7
上川南部森林管理署	2.9	20.0	渡島森林管理署	26.1	14.0
			計	552.0	596.0

※「平成27年度北海道国有林の主な取り組み」において公表している事業量の署別販売量です。

※上記詳細については、北海道森林管理局ホームページ「公売・入札情報」をご覧ください。

アドレス: http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/apply/publicsale/koubai/wood_ryuuboku_sonota/pdf/h27ryuubokusozainonenkanhanbaiyoteiryous.pdf

アドレス: http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/apply/publicsale/koubai/wood_ryuuboku/nenkan_syuppinoteiryous.html